

■ あいさつ

校長 長田 昌

本校は、別府の地に明治6年開校以来、今年で148年目を迎えます。稀少植物が繁る別府沼などの恵まれた自然や広く整備された校庭、設備の整った校舎等、たいへん恵まれた環境にあります。外国語活動の研究や埼玉県体方向上優良校表彰の取組を継続・発展させ、保護者・地域の皆様と共に『元気いっぱい、笑顔いっぱい、あいさついっぱい』の美しい学校づくりを、一層進めてまいりますので、御支援御協力をお願いいたします。

■ 別府小学校の沿革（概要）

明治	6. 10. 6	西別府小学校と称し創立
	34. 3. 31	初代校長 原口竹次郎氏
	34. 4. 1	2代校長着任 飯塚亀之助氏
	36. 7. 1	3代校長着任 木暮治作氏
	37. 7. 1	4代校長着任 茂木福太郎氏
	41. 4. 1	小学校令改正 別府尋常小学校と改称
	40. 9. 1	5代校長着任 田野代太郎氏
	43. 6. 1	6代校長着任 真下庄三郎氏
	44. 4. 1	7代校長着任 馬場民八氏
大正	10. 4. 1	高等科を併置、別府尋常高等小学校と改称
	11. 10. 1	8代校長着任 木村修一氏
	15. 4. 1	9代校長着任 田尻正一氏
昭和	4. 4. 1	10代校長着任 小林雄一郎氏
	11. 9. 1	11代校長着任 長谷川時二氏
	14. 4. 1	12代校長着任 浅見兵左衛門氏
	15. 4. 1	別府国民学校と改称
	17. 4. 1	13代校長着任 清水重平氏
	22. 4. 1	学制改革により別府小学校と改称
	22. 4. 1	14代校長着任 塚田恒作氏
	27. 4. 1	15代校長着任 清水徳重氏
	29. 5. 1	16代校長着任 柴崎正作氏
	29. 11. 13	熊谷市へ合併、熊谷市立となる
	36. 4. 1	17代校長着任 福田善正氏
	37. 4. 1	18代校長着任 飯田国治氏
	40. 4. 1	19代校長着任 中村隆近氏
	42. 10. 5	校旗・校歌の制定
	44. 4. 1	20代校長着任 村岡慶三氏
	47. 4. 1	21代校長着任 坂下 優氏
	49. 3. 28	開校100周年記念式典
	49. 4. 1	22代校長着任 木村 稔氏
	52. 4. 1	23代校長着任 三沢米子氏
	54. 4. 1	24代校長着任 吉岡 孝氏
	57. 4. 1	25代校長着任 森田賢次氏
	59. 4. 1	26代校長着任 飯田司朗氏
	61. 4. 1	27代校長着任 大島清肆氏
	61. 12. 15	新学校校舎・体育館・校庭竣工
	62. 7. 15	新学校プール竣工
平成	元. 4. 1	28代校長着任 高橋忠清氏
	3. 4. 1	29代校長着任 風間 勲氏
	6. 4. 1	30代校長着任 高柳 進氏
	7. 2. 28	生活科・観察池竣工
	8. 4. 1	31代校長着任 高松明子氏
	8. 11. 22	埼玉県教育委員会・熊谷市教育委員会委嘱 放送教育研究発表
	9. 2. 26	新校舎等移転・竣工10周年記念式典
	11. 4. 1	32代校長着任 前原信芳氏
	13. 10. 17	熊谷市教育委員会委嘱 学校同和教育研究発表
	14. 4. 1	33代校長着任 角田光男氏
	15. 11. 5	埼玉県教育委員会・熊谷市教育委員会委嘱 体力向上研究発表
	16. 5. 1	熊谷警察署指定交通安全教育推進モデル小学校
	18. 4. 1	34代校長着任 丸山公久氏
	20. 4. 1	35代校長着任 松葉定市氏
	23. 11. 8	埼玉県教育委員会・熊谷市教育委員会委嘱 道徳教育研究発表
	24. 4. 1	36代校長着任 堀 喜久男氏
	25. 10. 8	開校140周年記念集会
	27. 4. 1	37代校長着任 堀越尊夫氏
	29. 11. 4	熊谷市教育委員会委嘱 外国語活動研究発表
	31. 4. 1	38代校長着任 長田 昌氏

■ 学校ランドデザイン



学校教育目標 高い目標と自律、共生の心を持った児童の育成

目指す児童像（校訓）			家庭・地域との連携
【知】 進んで学習する子（明るく）	【徳】 他人を思いやる子（正しく）	【体】 体力・活力のある子（強く）	
重点目標 別府小授業スタイルを通して、確かな学力の向上（自信を持って自己表現できる。+10%）	重点目標 心豊かな生き方のできる児童の育成（進んであいさつができる。100%）	重点目標 体力向上の推進（新体力テストの達成率、県平均を上回る項目の95%達成）	①『4つの実践』『3減運動』の推進 ・保護者、地域、職員による正門前のあいさつ運動 ②地域とともに歩む学校づくり ・学校運営協議会の開催（年4回） ・放課後子供教室（年20回） ・地域との交流（放課後子供教室、ハートフル学級、ありがとうの会） ③PTAとの連携 ・家庭教育学級、薬物乱用防止教室等への参加 ・行事への協力 ・熊谷市保護者のスマートフォン4つの実践
本年度の努力点 ①学びの環境整備 ・授業規律の徹底 ・基礎的・基本的な学習内容の定着（漢字・計算検定合格率90%） ・言語感覚の素地を磨く：視写、暗唱等 ・学びやすい環境づくり（ユニバーサルデザインの視点） ・多様な学びの場の設定（くまびスクール、補完学習） ②わかる授業の実践 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善 ・学習内容の明確化と流れのわかる板書の工夫 ・自ら考え、言葉豊かに学び合う場 ・ICTの活用（タブレット端末） ・英語「ラウンドシステム」の考え方を全学年・全教科で実践 ・くまがやラグビー・オリパラプロジェクトで汎用的能力の育成（児童調査 授業がよく分かる75%） ③学習意欲の向上と学習習慣の確立 ・家庭学習の習慣化（保護者評価70%） ・見届け ・読書のすすめ ④学力の伸びの実感 ・活用力や応用発展問題への対応力を高める（県学調、全学調市内10位以内）	①心を耕し、互いを高め合う集団づくり ・「熊谷の子どもたちは、これができます！『4つの実践』と『3減運動』」の推進 ・道徳の見える化の推進（進んであいさつ100%、保護者参加型道徳授業全学級） ・人間関係づくりの推進 ・心を磨く無言清掃の徹底（職員評価50%） ・所属感を向上させる学校行事 ②別府小いじめ撲滅宣言の徹底、スマホ使い方宣言の活用 ・自己有用感のある学級・学年づくり ・別府小生徒指導方針の共通理解活用 ・学校生活アンケートの実施（児童は毎月、保護者は年4回） ・人権意識を高め、思いやりの心を育成する人権教育の実践 ・スマホの正しい使い方の啓発 ③地域人材を生かした体験活動の実施 ・地域と連携した歴史学習（熊谷官衙遺跡） ・自然体験学習	①体育的活動の充実 『体を動かす楽しさを味わわせる』 ・運動量を確保した体育授業の実践 ・朝の運動（さわやかタイム）の年間を通しての活動 ・新体力テストの取組を通しての体力向上 ②家庭との連携 ・親子運動カードを活用した親子運動の実施と見届け ・「早寝、早起き、朝ごはん」等の基本的生活習慣習得の働きかけ ③健康教育、安全教育の推進 ・むし歯の治療率の向上（むし歯処置歯率90%） ・防災訓練・各防止教室を通して自らの命を守る行動の育成 ・交通事故絶無を目指し、交通安全指導の徹底	

熊谷市は、みんなで「かまひ合って」子どもたち一人ひとりの学力を伸ばします（ロコモティブ・スクールの推進）

くまがやラグビー・オリパラプロジェクトの取組

【具体的な取組】
・「総合的な学習の時間」を中核としたカリキュラム改革により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」、いわゆる汎用的能力の育成
・全小学校におけるラグビー教室の開催
・全小学校における熊谷市親善ラグビー大会
・運動会・体育祭におけるラグビーボールを活用した種目の実施

※学習指導要領が目指す育成すべき資質・能力の3本柱

学びに向かう力・人間性等
どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

子どもと先生が向かい合う授業

知識・技能
得られているか
得ることができるか

思考力・判断力・表現力等
知っていること
できることをどう使うか

経営方針
教育課題解決に向けて全職員が「チーム別府小」の一員として、方向性を共有して、主体的・協働的・計画的・継続的に経営参加し、学校教育目標の具現化に努める。

目指す学校像
居がい やりがい
学びがい のある学校

学校研究課題
自ら考え、言葉豊かに
学び合う児童の育成

『熊谷の子どもたちは、これができます！』
4つの実践 アクセル
①朝ごはんをしっかり食べる。
②呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
④友だちをたくさんつくる。
3減運動 プレーキ
①テレビの時間を減らします。
②ゲームの時間を減らします。
③スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

熊谷の子どもたちは、これができます！
アクセル プレーキ

4つの実践
①朝ごはんをしっかり食べる。
②呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
④友だちをたくさんつくる。

3減運動
①テレビの時間を減らします。
②ゲームの時間を減らします。
③スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

スマの使い方
1. 画面をしっかりと見ます。
2. 画面をさわるときは、優しくさわります。
3. 画面をさわるときは、指先でさわります。
4. インターネットを閲覧するとき、危険なサイトを見ないようにします。